

がん征圧に向けた世界最大級のチャリティ活動



# リレー・フォー・ライフ・ジャパン

# 2023川越



## 2023年 9月 17日(日)

## 10:30~18:30



会場 **川越市内全域**

開催本部・受付 **蓮馨寺**

ひとりじゃない! みんなで奏でよう リレー・フォー・ライフ



### リレー・フォー・ライフとは

リレー・フォー・ライフは、がん患者さんやそのご家族を支援し、地域社会全体でがん向き合い、がん征圧を目指すチャリティ活動です。

今年は、歴史と趣のある川越の街全体でがんに取り組む「川越紫化計画」を始動。川越の街をがん立ち向かう勇気と希望の紫色で包みます。

### 主な企画(予定)

10:30~16:30 小江戸川越ハート♥ウォーク(川越の街を歩きます)

18:00~18:30 ルミナリエセレモニー・エンピティテーブルセレモニー  
サバイバー(がん経験者)の方の手形フラッグも募集しています。

会場に来られない方もオンラインで登録し、身の回りを歩いていただくセルフウォークリレーにご参加いただけます。

3つのテーマ

Celebrate(祝う)

Remember(しのび)

FightBack

(立ち向かう)

主催：公益財団法人 日本対がん協会／リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越実行委員会

共催：川越市 城西大学

特別後援：アメリカ対がん協会 後援・協力：厚生労働省 埼玉県 他多数

リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越実行委員会 実行委員長 野口悟

事務局：若海敬司・廣瀬哲也・遠藤大介 〒350-0011 埼玉県川越市久下戸1962-2

電話：090-4387-6158(若海) FAX：049-235-0836

メール：waka0878@jasmine.ocn.ne.jp

公式サイト⇒

<http://relayforlife.jp/kawagoe/>





# みんなで奏でよう！ 私たちの街の新しいリレー



リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越の活動は、今年で15年目を迎えました。この活動は、がん患者・支援者へのチャリティを主目的にしていますが、単に寄付金集めを行うのではなく、**活動を通じてがんについて多くの人を知り、がんによる人々の苦しみを少しでも緩和し、地域の力により愛する日常を長く続けられるようにすることを目的にしています。**

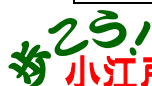
今年のテーマに掲げた「奏でる」。この言葉には、ハーモニーや調和、異なる思想や好み、境遇を持つ多くの人たちが心をつなげる。そうした願いが込められています。



## 今年の企画 ～今年も街じゅうでリレー・フォー・ライフ～

### 受付・総合案内 蓮馨寺境内特設テント（川越市連雀町7-1）

会場には駐車場がございませんので、公共交通機関等でお越しください。



### 小江戸川越ハート♥ウォーク～川越紫化計画～（川越市内全域）

紫色は、DAWN PURPLE(ドーンパープル)と呼ばれ、夜明け前の深い紫に染まっている空の色。

リレー・フォー・ライフを象徴する色となっています。今年は、川越の街全体を希望の紫色に染めて、サバイバーを応援します。ぜひ、皆さんのペースで川越の街を歩いてください。楽しみながら歩くことで、健康増進にもつながりますよ。サバイバーは、無料で参加できます。

アプリ「minpo」では、川越をはじめ各地のリレーにオンライン参加できます。アプリにはあなたの歩いた歩数が記録されますので、目標歩数を達成しましょう。参加登録費がチャリティとなります。



### サバイバーストーク 啓発セミナー がんサロン（蓮馨寺講堂）

講堂では、サバイバーストークをはじめ、皆様に参加いただける催しを行います。元気に過ごすためのヒントを得たい方、仲間とおしゃべりしたい方、お気軽にご参加ください。



### ルミナリエセレモニー・エンptyテーブル（蓮馨寺境内）

サバイバーを称え、ケアギバーを励まし、また、亡くなられた方を偲び、想い想いのメッセージを灯すリレー・フォー・ライフの重要なイベントです。また、エンptyテーブルは、がんによって亡くなり、この会場に来ることができなかった方を追悼するため、静かな音楽が流れる中、詩の朗読を行います。（日没後の18:00から行います。）



エンptyテーブル



### 乳がん検診車展示（蓮馨寺境内）

リレー・フォー・ライフでは、定期的ながん検診の受診を勧めています。川越市民の方は、右のQRコードから、検診の案内がご覧いただけます。当日も境内に、乳がん検診車を展示。条件を満たす方は、無料で乳がん検診を受けていただけます。



川越市「がん検診」

### その他のお楽しみ（蓮馨寺境内）

サバイバーテントでは、会場に来た証を手形に残す手形フラッグやサバイバーの参加特典もあります。毎月境内で行われている、KOEDO 寺ピアノと地元商店の協力を得て、境内でパブリックピアノを実施。どなたでも自由にピアノを弾いていただけます。

参加チーム、協賛団体の皆さんによるテントブースなども実施予定です。お楽しみに。

### まだまだお伝えしたいことがたくさん・・・

参加方法や集められた寄付の使い道、当日の詳しいプログラムなどは、公式サイト(表面にQRコードあり)で公開していきます。



リレー・フォー・ライフでは、人生において一度でもがんの告知を受け、がんと共に生きる方を「サバイバー」、サバイバーを支える家族や医療従事者、協力者の方を「ケアギバー」と呼んでいます。